

グッドキャリア企業アワード2022 イノベーション賞

[厚生労働省人材開発統括官表彰]

西部ガス絆結株式会社



西部ガス絆結株式会社

評価の ポイント

障がいのある社員を「戦力であり、プロフィットを生み出す社員」と考え、「得意を生かし苦手を補い合う」ようなキャリア形成支援を実践

経営者からのメッセージ

私たちが考えるグッドキャリアとは「障がい者が納税者になれるキャリア形成と支援」です。日々その取組を実践し結果を出していることを評価いただき大変光榮に存じます。これからも社員がワクワク成長する会社になっていきたいと思っています。



代表取締役社長
船越 哲朗

企業概要

事業概要：コピー、印刷、デザイン、電子化、事務作業アウトソーシング
請負、清掃、障がい者就労支援（就労移行、自立訓練）、他

業 種：その他のサービス業
所 在 地：福岡県春日市
従業員数：25人（男性16人 / 女性9人、うち非正規雇用11人）
平均年齢：41.7歳
創 業 年：2014年（現法人設立2017年）

キャリア形成支援担当者紹介

キャリア形成支援の取組をして良かったこと

チーム制を導入することで仕事に対する意識（責任感）が変わり、チーム全体が同じ目標を共有するようになりました。

キャリア形成支援の取組で苦労したこと

月1回の個人面談で、当初、社員の特性を把握するのは難しく、仕事に対する意識の方向を同じにすることに苦労しました。



千代事業所 マネジャー
林田 成宏
担当年数：5年11か月

取組をはじめたきっかけとこれまでの経緯

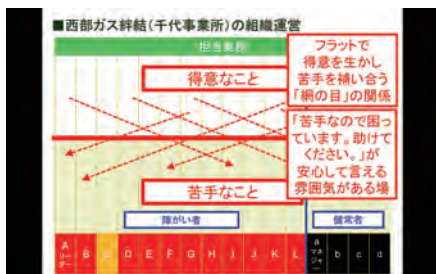
社員の給与を毎年上げていくためにどうすればいいかを考えた結果です。赤字経営では賞与も出せませんし給与も上げられません。ですから給与を上げるためには黒字が絶対条件で、黒字を出せるような働き方（＝組織運営）をしないと実現しないのです。これまで税金で整備されたセイフティネットで救われてきた障がい者社員たちは、困難を乗り越え働けるようになり納税者になれて社会に恩返しができ、喜びと自信に満ち溢れています。

具体的な取組

得意を生かし苦手を補い合う『網の目』の関係の組織

弊社の15人の障がい者社員は「戦力であり、プロフィットを生み出す社員」です。「業務において健常者社員が障がい者社員をサポート・管理する」という一般的な方法ではなく、「障がい者も健常者も皆、得意を生かして業務を行ない、苦手なことは得意な人に補ってもらう」という組織運営を行なっています。

この組織運営をキャリア支援の軸として人事評価制度を導入し、業績評価とプロセス評価を社員自ら行なっています。この取組により、社員が「会社の期待を知る」「自分で1年後の成長した姿をイメージする」「自分で目標設定し現状の課題と改善取組を明確にする」「自らが決めた取組を実践する」という一連の行動を行なうことになり、自主性と自律性をもって自らのキャリア形成を行なっています。



▲網の目の関係の組織運営

取組の効果

初年度から5年連続で黒字達成、障がい者が納税者に

何事においても「自分から進んで・・・」という意識があり、行動につながっています。得意を生かしてイキイキと働き、社員一丸となって収益を上げ、黒字という結果を出しています。設立初年度から5年連続で黒字、かつ親会社グループ以外の売上が50%を占める実績です。毎年黒字を出し法人税を納税し、個人でも所得税を納税する障がい者社員も増え、正に「障がい者が納税者になれる事業運営モデル」を実践しています。

今後の課題と展望

特別ではなく当たり前である社会づくりに貢献する

「障がいがあっても得意を生かして社会に貢献し、納税者になり高齢者を支える」これが特別ではなく当たり前である社会になって欲しいと思っています。私たちは「障がい者社員は黒字に貢献し納税者になれる」ことを実証しています。この事実を多くの方に知ってもらい同じ取組をする会社が増えることが私たちの願いです。高齢者が増え労働人口が減っていくわが国において「障がい者のキャリア形成と支援」は最重要であると考えます。

社員の声

Q1

自身のキャリアを考えるきっかけ(制度・出来事など)とは?

Q2

その後、取り組まれたことや起こった変化とは?

Q3

築いたスキルを今後どう活かしていくか、または将来ありたい姿とは?



千代事業所
大蔵 健司

A1

私は40代で精神疾患を発症し、それまでのキャリアが無に帰したと思いました。そこから医療・福祉の人達の援助に恵まれ、ピアスタッフとして新たなキャリアを形成しようと考えました。

A2

精神保健福祉士の資格を取得し社会復帰を目指しましたが、期待した職種にはつげず一度は障がい者枠で一般企業に就職しました。しかし「得意」を生かせず3か月で退職。その後西部ガス絆結に就職することになります。

A3

健常者の時のスキル、障がい者となつてからのスキルも、今の職場・人間関係があつてこそ活用出来ています。職場の仲間と共に「働く意義」を感じられるようになりたいと思っています。



千代事業所
山崎 吾郎

A1

デザイナーである父の影響によりデザインの世界へ夢を持ちました。専門学校で基礎を学び社会人になってから様々なデザイン・印刷会社を経験しました。資格なしでの実務業務だったので経験数によりキャリアアップの階段を上りました。

A2

デザインをメインで行なう業務として入社以来、お客さまのご依頼に対応できるように紙媒体以外のデザイン(例:マグカップやTシャツのデザイン等)のスキルアップを図ってきました。

A3

今後はデザイン制作チームのリーダーとしての意識を持って、教え方や伝え方を学び工夫しながら、後進の人材育成にも力を入れていきたいと考えています。